

## 公開本数など

### 公開本数の推移(2008-2017)

映画館における映画の公開本数は、1955年以降、2004年までは、年による増減はあるものの、550-700本を推移してきた。2005年に前年を大幅に上回る731本を記録して以降、2017年の1187本に至るまで(微減の年はあるものの)毎年増え続けており、2013年には日本映画、外国映画とも500本以上となって公開本数が1000本を越え、2017年はともに600本近い公開本数となっている。

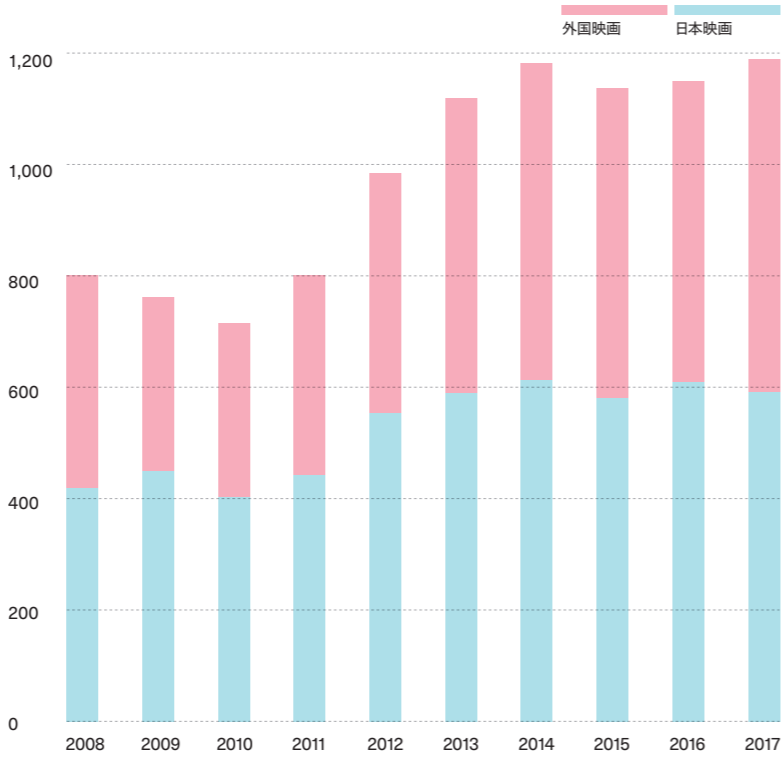
デジタル技術の導入により、映画制作予算が低廉化したこと、映画を教える大学や専門学校が増えたこと、公的な製作支援システムが整えられていったことなどが、日本映画の製作本数を増加させている。また、2009年は314本であった外国映画の公開本数が、2017年には593本と倍増に近い数値を示している。

1993年に1734であったスクリーン数が2017年には3531スクリーンと倍増する一方で、作品1本1本の公開期間は短くなっており、個々の映画館の上映本数も増加し続け、シネコン以外の映画館でも目まぐるしく上映作品を組み替え、プログラミングに腐心している。

→ [fig. 14](#)

fig.14

### 公開本数の推移 (2008-2017)



	日本映画	外国映画	合計	シェア	
				日本映画	外国映画
2008	418	388	806	51.9%	48.1%
2009	448	314	762	58.8%	41.2%
2010	408	308	716	57.0%	43.0%
2011	441	358	799	55.2%	44.8%
2012	554	429	983	56.4%	43.6%
2013	591	526	1,117	52.9%	47.1%
2014	615	569	1,184	51.9%	48.1%
2015	581	555	1,136	51.1%	48.9%
2016	610	539	1,149	53.1%	46.9%
2017	594	593	1,187	50.0%	50.0%

「日本映画産業統計」(日本映画製作者連盟)参照

### 興行収入の推移(2008-2017)

2017年の興行収入は、日本映画が<sup>1</sup>1,254億8,300万円(前年比-231億2,500万円)、外国映画が<sup>2</sup>1,030億8,900万円(前年比+161億8,900万円)、合計2,285億7,200万円で、前年に比べ、69億3,600万円減となっている。

『君の名は。』『スターウォーズ/フォースの覚醒』というメガヒットがあり、2000年代に入って最大の興行収入となった前年には及ばないものの、外国映画では『ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅』『怪盗グルーのミニオン大脱走』『パイレーツオブカリビアン/最後の海賊』『ログワン/スター・ウォーズストーリー』『バイオハザード：ザ・ファイナル』などのシリーズものが手堅い集客をみせ、邦画でも『名探偵コナン/から紅の恋歌』『映画ドラえもん のび太の南極カチコチ大冒険』『劇場版ポケットモンスター きみに決めた!』といったアニメーションが好調で、全体としては2014年、2015年を越える数字となっている。

2016年は、興収が<sup>3</sup>10億円を越える作品が日本映画は42本あり、19本の外国映画を大きく上回ったが、2017年は日本映画38本、外国映画24本となり、興収のシェアも54.9%:45.1%と外国映画が回復している。

1作品当たりの観客数は、146,995人(前年比-9,827)となっており、2014年度以降、横ばいの状態が続いている。

→ [fig. 15, 16, 17, 18, 19](#)

fig.16

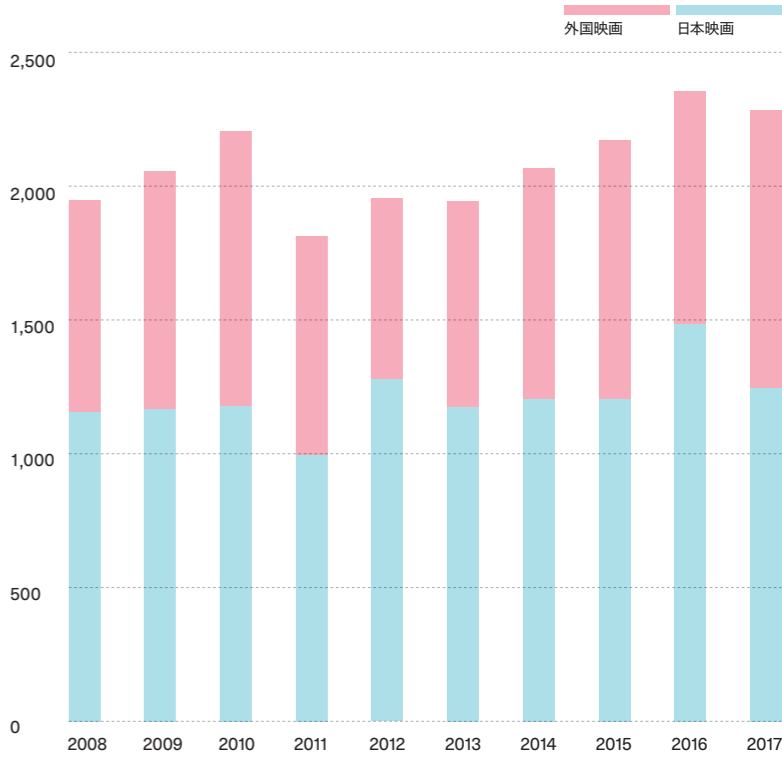
### 1作品当たりの観客数の推移 (2008-2017)

	観客数(千人)	公開本数	1作品当たり観客数
2008	160,491	806	199,120
2009	169,297	762	222,175
2010	174,358	716	243,517
2011	144,726	799	181,134
2012	155,159	983	157,842
2013	155,888	1,117	139,560
2014	161,116	1,184	136,078
2015	166,630	1,136	146,681
2016	180,189	1,149	156,822
2017	174,483	1,187	146,995

「日本映画産業統計」(日本映画製作者連盟)参照

fig.15

### 興行収入の推移 (2008-2017)



	日本映画	外国映画	合計(億円)	シェア	
				日本映画	外国映画
2008	1,158.59	789.77	1,948.36	59.5%	40.5%
2009	1,173.09	887.26	2,060.35	56.9%	43.1%
2010	1,182.17	1,025.21	2,207.37	53.6%	46.4%
2011	995.31	816.66	1,811.97	54.9%	45.1%
2012	1,281.81	670.09	1,951.90	65.7%	34.3%
2013	1,176.85	765.52	1,942.37	60.6%	39.4%
2014	1,207.15	863.19	2,070.34	58.3%	41.7%
2015	1,203.67	967.52	2,171.19	55.4%	44.6%
2016	1,486.08	869.00	2,355.08	63.1%	36.9%
2017	1,254.83	1,030.89	2,285.72	54.9%	45.1%

「日本映画産業統計」(日本映画製作者連盟)参照

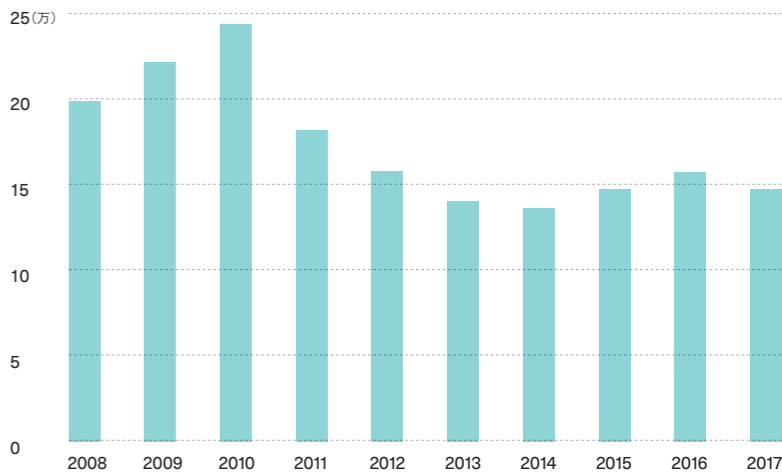


fig.17

### 2017年興行収入 10億円以上作品 〔日本映画〕

順位	公開月	作品名	興収(億円)	配給会社
1	4月	名探偵コナン から紅の恋歌(ラブレター)	68.9	東宝
2	3月	映画ドラえもん のび太の南極カチコチ大冒険	44.3	東宝
3	7月	銀魂	38.4	WB
4	7月	劇場版 ポケットモンスター キミにきめた!	35.5	東宝
5	7月	君の膵臓をたべたい	35.2	東宝
6	7月	メアリと魔女の花	32.9	東宝
7	16/12月	映画 妖怪ウォッチ 空飛ぶクジラとダブル世界の大冒険だニャン!	32.6	東宝
8	2月	劇場版 ソードアート・オンライン ―オーディナル・スケール	25.2	アニプレックス
9	7月	忍びの国	25.1	東宝
10	6月	22年目の告白―私が殺人犯です	24.1	WB
11	8月	関ヶ原	24.0	東宝/アスミック・エース
12	16/12月	海賊とよばれた男	23.7	東宝
13	6月	昼顔	23.3	東宝
14	4月	帝一の國	19.3	東宝
15	2月	相棒 劇場版IV- 首都クライシス 人質は50万人! 特命係 最後の決断	19.2	東映
16	16/12月	ぼくは明日、昨日のきみとデートする	18.5	東宝
17	4月	映画クレヨンしんちゃん 襲来!! 宇宙人シリリ	16.2	東宝
18	8月	打ち上げ花火、下から見るか? 横から見るか?	15.9	東宝
18	10月	アウトレージ 最終章	15.9	WB / Office kitano
20	10月	ミックス。	14.9	東宝
21	1月	キセキ ―あの日のソビト	14.8	東映
22	9月	三度目の殺人	14.6	東宝/GAGA
23	10月	劇場版「 Fate / stay night [Heaven's Feel]」I. presage flower	14.5	アニプレックス
24	9月	亜人	14.4	東宝
25	16/12月	土竜の唄 香港狂騒曲	14.3	東宝
26	3月	ひるなかの流星	13.7	東宝
27	8月	HiGH & LOW THE MOVIE 2 / END OF SKY	13.4	松竹
28	11月	HiGH & LOW THE MOVIE 3 / FINAL MISSION	13.1	松竹
29	3月	チア☆ダン ～女子高生がチアダンスで全米制覇しちゃったホントの話～	13.0	東宝
30	10月	ナラタージュ	12.8	東宝/アスミック・エース
31	11月	ラストレシビ ～麒麟の舌の記憶～	11.4	東宝
32	5月	追憶	11.3	東宝
33	7月	東京喰種 トーキョーグール	11.0	松竹
34	9月	ナミヤ 雑貨店の奇蹟	10.9	KADOKAWA / 松竹
35	3月	劇場版 黒子のバスケ LAST GAME	10.6	松竹
36	1月	本能寺 ホテル	10.1	東宝
36	3月	PとJK	10.1	松竹
38	10月	斉木楠雄のΨ難	10.0	SPE / アスミック・エース
		<b>合計</b>	<b>777.1</b>	

〔君の名は。〕(2016年8月公開)

最新興収 250.3億円(ロングラン上映により)

〔この世界の片隅に〕(2016年11月公開)

最新興収 26.7億円(ロングラン上映により)

〔日本映画産業統計〕(日本映画製作者連盟)参照

fig.18

### 2017年興行収入 10億円以上作品 〔外国映画〕

順位	公開月	作品名	興収(億円)	配給会社
1	4月	美女と野獣	124.0	WDS
2	16/11月	ファンタスティックベーストと魔法使いの旅	73.4	WB
3	7月	怪盗グルーのミニオン大脱走	73.1	東宝東和
4	7月	バイレーツ・オブ・カリビアン/最後の海賊	67.1	WDS
5	3月	モアナと伝説の海	51.6	WDS
6	3月	SING / シング	51.1	東宝東和
7	16/12月	ローグ・ワン/スター・ウォーズ・ストーリー	46.3	WDS
8	2月	ララランド	44.2	GAGA / ボニー・キャニオン
9	16/12月	バイオハザード:ザ・ファイナル	42.7	SPE
10	4月	ワイルド・スピード ICE BREAK	40.5	東宝東和
11	7月	スパイダーマン:ホームカミング	28.0	SPE
12	11月	IT / イット “それ”が見えたら、終わり。	22.0	WB
13	3月	キングコング 髑髏島の巨神	20.0	WB
14	1月	ドクター・ストレンジ	18.7	WDS
15	7月	カーズ/クロスロード	18.0	WDS
16	8月	トランスフォーマー/最後の騎士王	17.5	東和ビクターズ
17	9月	ダンケルク	16.4	WB
18	7月	ザ・マミー/呪われた砂漠の女王	15.3	東宝東和
18	8月	ワンダーウーマン	13.4	WB
20	2月	ミス・ペレグリンと奇妙なこどもたち	12.1	FOX
21	10月	ブレッドランナー 2049	12.0	SPE
22	11月	マイティソー バトルロイヤル	11.5	WDS
23	5月	ガーディアンズ・オブ・ギャラクシーリミックス	11.4	WDS
24	11月	ジャスティスリーグ	11.0	WB
		<b>合計</b>	<b>841.3</b>	

〔日本映画産業統計〕(日本映画製作者連盟)参照

### 興行収入10億円以上の映画/ 10億円未満の映画

興行収入が10億円を越える映画がどのくらいあるのかをみると、2017年は日本映画・外国映画合わせると62本(2016年は61本)で、本数では全公開本数1187本の5.2%を占め、興行収入では62本を合わせると、日本映画777億円、外国映画841億円で合計1,618億円となり、全興行収入の70.8%となる。

1年間に公開される作品のうち、62本(5.2%)の映画が、全興収の70.8%を占め、62本以外の1125本(94.8%)の映画が29.2%(667億円)を分け合うという状況は、この10年間で大きな変化は見られない。日本映画については、公開時の公開館数が300館を越える作品は約40本で、100館以上の作品は約100本で全体の約17%、30館以下という作品が約370本で全公開作品の60%以上を占めている。

→ fig.20-1,2

fig.20-2

### 興行収入10億円以上の映画/ 興行収入10億円未満の映画 (2017)

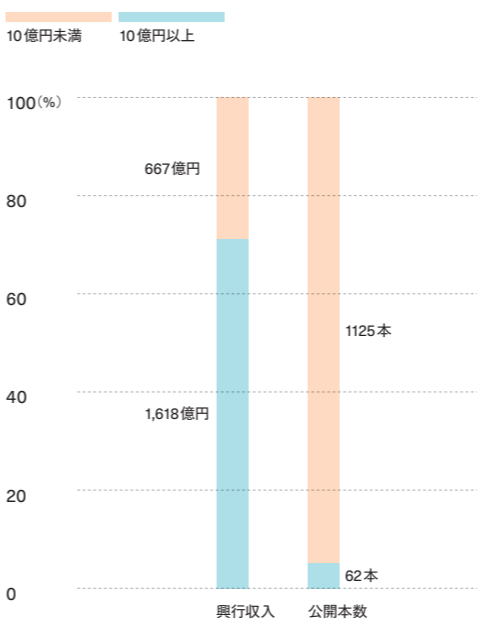


fig.19

### 2017年興行収入上位20作品

〔日本映画産業統計〕(日本映画製作者連盟)参照

順位	公開月	作品名	興収(億円)	配給会社
1	4月	美女と野獣	124	WDS
2	16/11月	ファンタスティックベーストと魔法使いの旅	73.4	WB
3	7月	怪盗グルーのミニオン 大脱走	73.1	東宝東和
4	4月	名探偵コナン から紅の恋歌(ラブレター)	68.9	東宝
5	7月	バイレーツ・オブ・カリビアン/最後の海賊	67.1	WDS
6	3月	モアナと伝説の海	51.6	WDS
7	3月	SING / シング	51.1	東宝東和
8	16/12月	ローグ・ワン/スター・ウォーズ・ストーリー	46.3	WDS
9	3月	映画ドラえもん のび太の南極カチコチ大冒険	44.3	東宝
10	2月	ララランド	44.2	GAGA / ボニー・キャニオン
11	16/12月	バイオハザード:ザ・ファイナル	42.7	SPE
12	4月	ワイルド・スピード ICE BREAK	40.5	東宝東和
13	7月	銀魂	38.4	WB
14	7月	劇場版 ポケットモンスター キミにきめた!	35.5	東宝
15	7月	君の膵臓をたべたい	35.2	東宝
16	7月	メアリと魔女の花	32.9	東宝
17	16/12月	映画 妖怪ウォッチ 空飛ぶクジラとダブル世界の大冒険だニャン!	32.6	東宝
18	7月	スパイダーマン:ホームカミング	28	SPE
18	2月	劇場版 ソードアート・オンライン ―オーディナル・スケール	25.2	アニプレックス
20	7月	忍びの国	25.1	東宝
		<b>合計</b>	<b>980.1</b>	
		2017年興行収入	2,285.7	
		2017年興行収入10億円以上作品	1,618.4	
		<b>割合</b>	<b>71%</b>	

fig.20-1

### 興行収入10億円以上の映画/ 興行収入10億円未満の映画 (2008-2017)

	興行収入(億円)				
	全体	10億円以上		10億円未満	
	興収	割合	興収	割合	
2008	1,948	1,444	74.1%	504	25.9%
2009	2,060	1,436	69.7%	625	30.3%
2010	2,207	1,577	71.5%	630	28.5%
2011	1,812	1,313	72.4%	499	27.6%
2012	1,952	1,391	71.3%	561	28.7%
2013	1,942	1,379	71.0%	563	29.0%
2014	2,070	1,411	68.2%	659	31.8%
2015	2,171	1,595	73.5%	576	26.5%
2016	2,355	1,763	74.9%	592	25.1%
2017	<b>2,286</b>	<b>1,618</b>	<b>70.8%</b>	<b>667</b>	<b>29.2%</b>

公開本数

	公開本数				
	全体	10億円以上		10億円未満	
	本数	割合	本数	割合	
2008	806	52	6.5%	754	93.5%
2009	762	57	7.5%	705	92.5%
2010	716	48	6.7%	668	93.3%
2011	799	54	6.8%	745	93.2%
2012	983	59	6.0%	924	94.0%
2013	1,117	56	5.0%	1,061	95.0%
2014	1,184	49	4.1%	1,135	95.9%
2015	1,136	61	5.4%	1,075	94.6%
2016	1,149	61	5.3%	1,088	94.7%
2017	<b>1,187</b>	<b>62</b>	<b>5.2%</b>	<b>1,125</b>	<b>94.8%</b>

〔日本映画産業統計〕(日本映画製作者連盟)参照